

第72回ベルリン国際映画祭 パノラマ部門 受賞作

【ドキュメンタリー賞】【ブロンズ観客賞】【アムネ스티国際映画賞】

72^e Internationale
Filmfestspiele
Berlin
Panorama

MYANMAR DIARIES

A FILM BY THE MYANMAR FILM COLLECTIVE 匿名のミャンマー人監督たちによる制作

ミャンマー・ダイアリーズ



どうか私たちの声が届きますように



圧政に突如奪われた市民の日常——。世界に向けた“命がけのSOS”

2022年 | オランダ ミャンマー ノルウェー | 70分 | ミャンマー語 | カラー | DCP | 5.1ch

配給: 株式会社E.x.N 宣伝: 高田理沙 ©The Myanmar Film Collective

ZINDOC PRESENTS IN CO-PRODUCTION WITH KRO-NCRV / DE BOEDDHISTISCHE BLIK AND TEN THOUSAND IMAGES "MYANMAR DIARIES"
A FILM BY THE MYANMAR FILM COLLECTIVE SUPPORTED BY THE NETHERLANDS FILM FUND AND THE FRITT ORD FOUNDATION SALES AUTLOOK FILMSALES

ZIN

NL FILM
FONDS



kro
ncrv

de
boeddhistische
blik

ten thousand
images

SEE
NL

AUTLOOK

amator

Actual soundtracks



軍事政権下の恐怖を 詳細に記録

[ハリウッド・レポーター]

政治的にも 芸術的にもパワフル

[シネヨーロッパ]



カメラマン=匿名の市民たち！ 自由を切望する抵抗のまなざし

東南アジアの国、ミャンマー。民主化にむけて変革が続いたこの10年、市民は自由と発展への希望を抱き始めていた。しかし2021年2月1日、軍が再び国の支配に乗り出し、反発した民衆による大規模な抗議デモが全国各地で勃発。人々は抵抗のシンボルとして三本指を掲げて軍政に反対する声をあげるも、一人の少女の死を皮切りに軍の弾圧行為は激化し、人々の自由と平穏な暮らしは崩れてゆく……。

インターネットは定期的に遮断され、軍に都合が悪い情報を発信するメディアやSNS投稿が処罰の対象となるなど、国内外に情勢を伝えることが困難な中、匿名の映画作家10名が制作した短編映画とSNSに投稿された一般市民の記録映像をもとに抑圧された日常下の切実な“一人称の物語”が紡がれる。

世界三大映画祭であるドイツ・ベルリン国際映画祭パノラマ部門でドキュメンタリー賞を受賞。軍事クーデター以降のミャンマーを舞台にした映画としては初めて国際的な場で上映され、その年のドキュメンタリーシーンで多くの注目を集めた。世界の話から忘れ去られつつあるミャンマーで今なお生きる人々の“叫び”を伝える緊急性の高い作品である。



A film by Myanmar Film Collective
匿名のミャンマー人監督たちによる制作
2022年 | オランダ ミャンマー ノルウェー | 70分 | ミャンマー語 | カラー | DCP | 5.1ch
配給: 株式会社 E.x.N 宣伝: 高田理沙
© The Myanmar Film Collective

興行収入から劇場側への配分と配給宣伝経費を抜いた収益の全額を支援金とし、ミャンマー避難民の生活支援活動を行う団体・施設に寄付します。

酒蔵の映画館
深谷シネマ
☎ 048-551-4592

深谷市深谷町9-12 セツ梅酒造跡
JR高崎線深谷駅(北口)より徒歩約10分



11月12日(日)~18日(土) 15:20 ~
11月19日(日)~25日(土) 19:40 ~
(火曜 14日, 21日は休館)

当日一般 ¥1,300/障がい者 ¥1,000/高校生 ¥800
小・中学生 ¥700/未就学児(3歳以上) ¥500